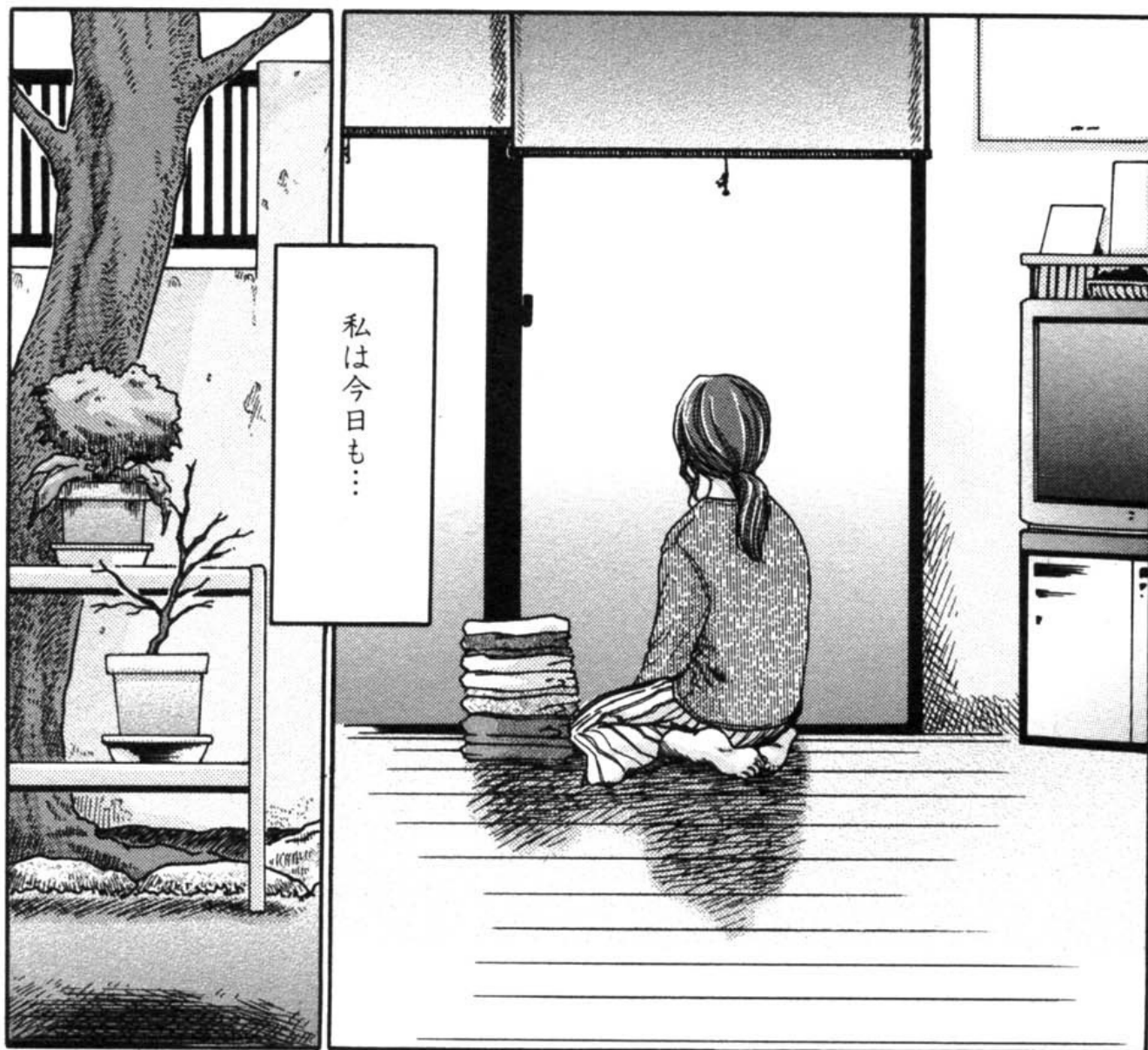
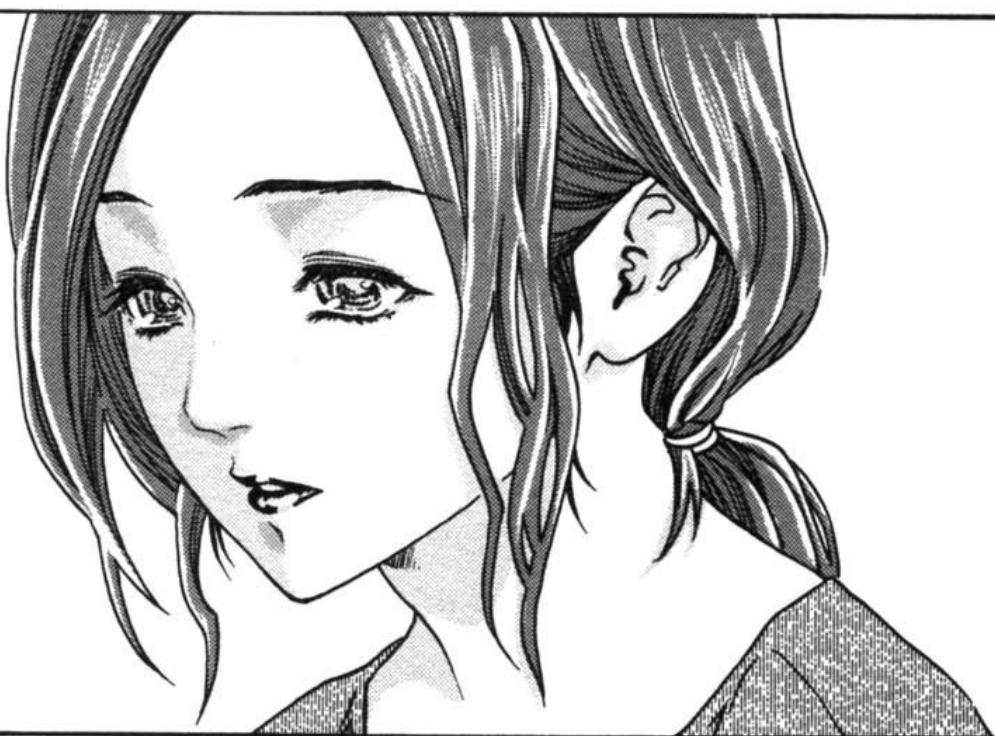




息子に犯されるでしょう…

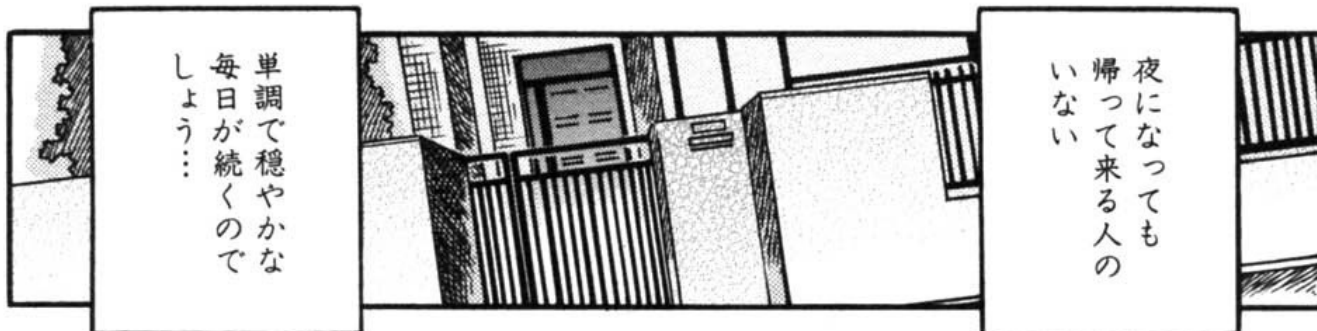


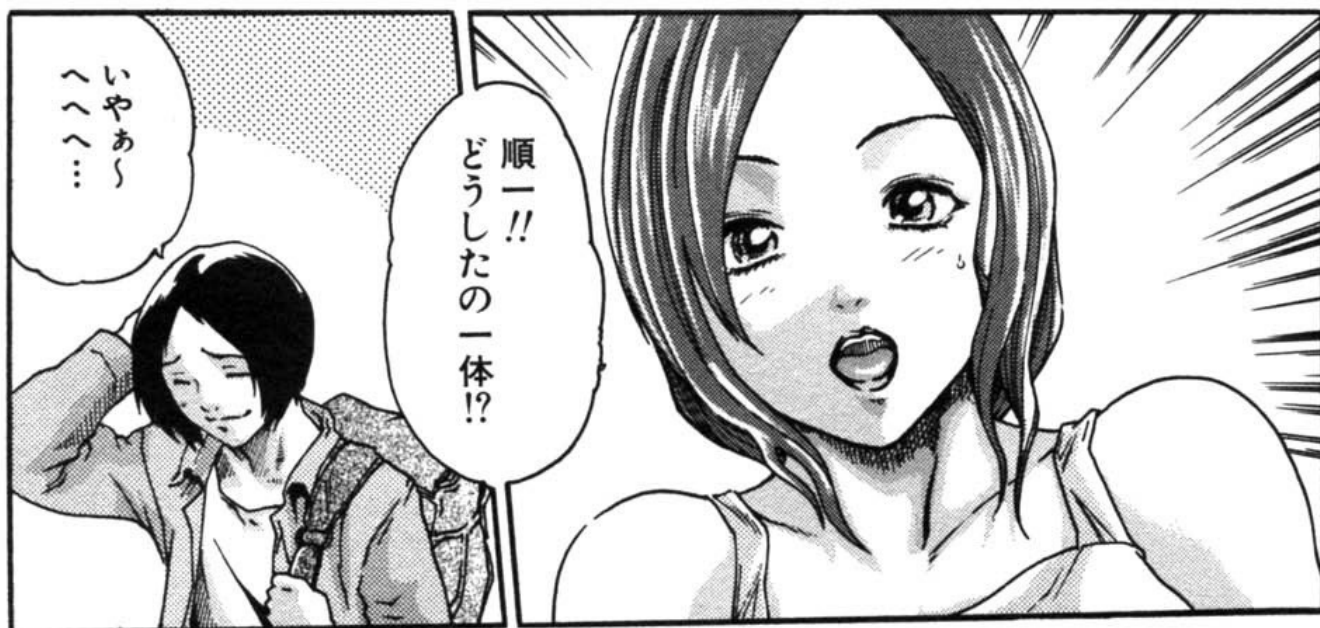
淫猥な毎日

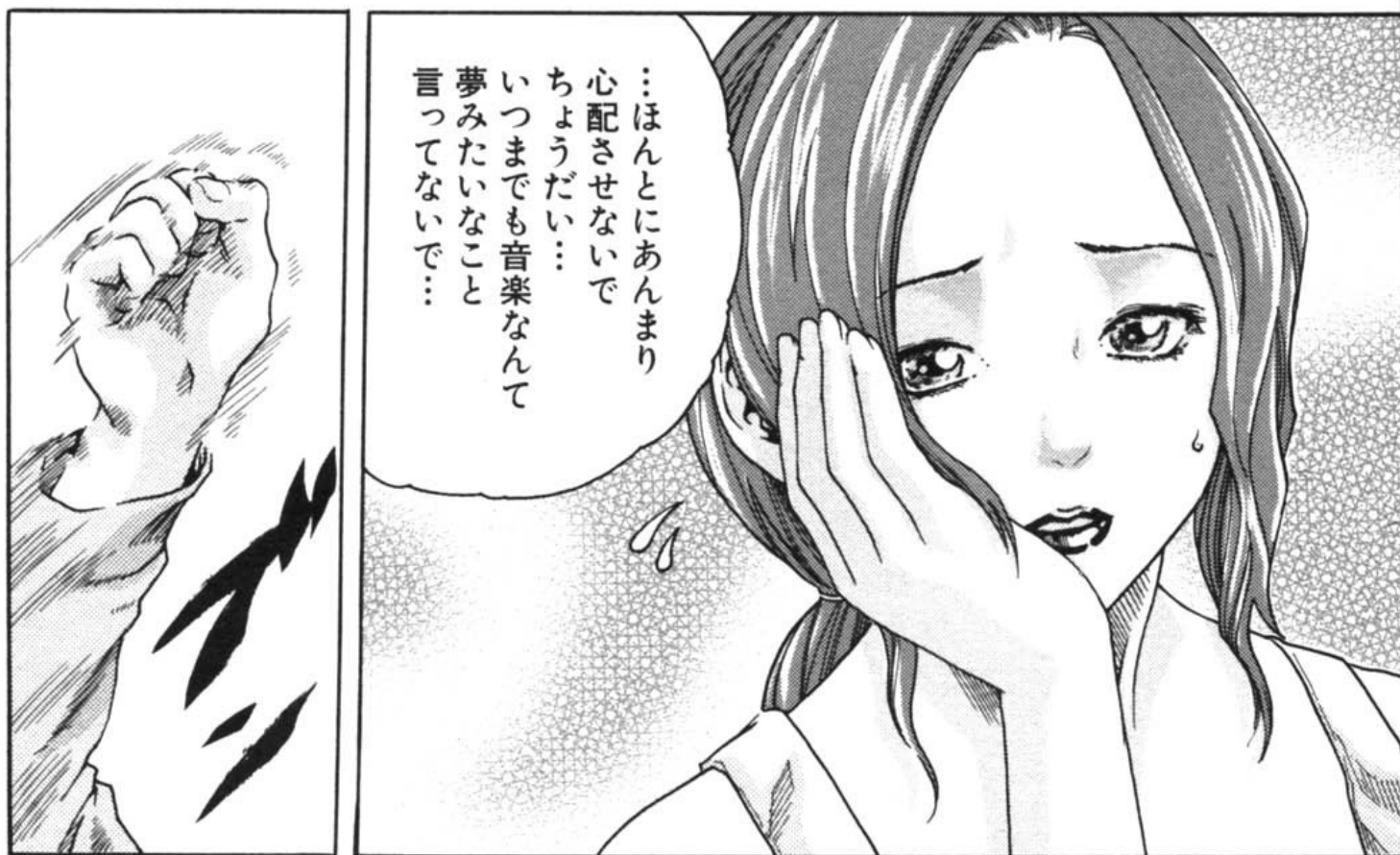
ただいま母さん

春輝











息子の順一は
昔から怒りっぽく
今で言う
「キレやすい」
子でした…でも…

順ちゃん…
落ち着いて…
ね!?!
怒らないで

まさか
こんな事に
なるなんて…

じ：順ちゃん
何をするの!!
離さない!!



はあ
はっ



いっ
いたたた!!

いたい!!

なぜ息子が
そんなことをしたの
かわかりません

順ちゃん
お願いだから
やめてちょうだい

母さんはいつも
ゴチャゴチャ
うるせえんだよ！

十数年ぶりに
見た息子の
ソレは
くたびれ果てた
夫とは違って
まだ肌色に
近いものでしたが

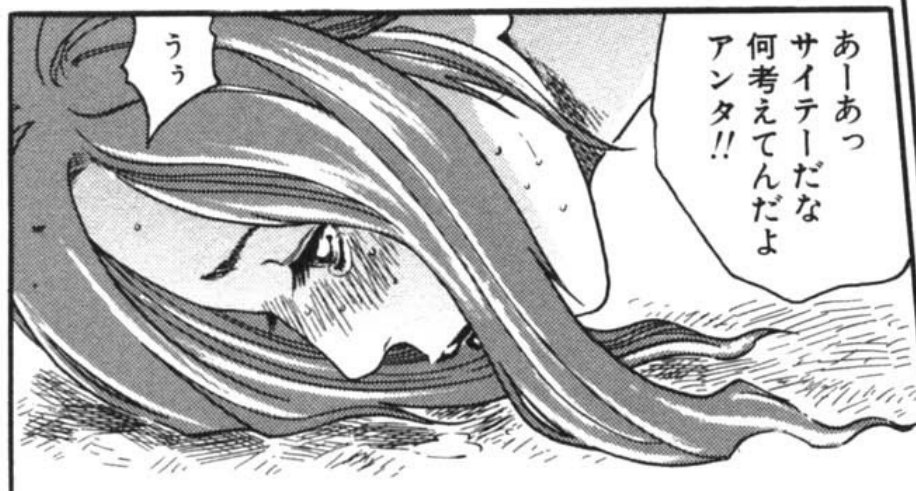
あぶっ

んぐっ

そうやって
すこしは
静かにしろよ！

それはもう
驚くほどの
成長をしていて
私の頭の中はすぐに
真っ白になって
しまいました









そのいい子の
順ちゃんが
精一杯の親孝行
してやるよ!!

ハハッ

ヒハッ

受け取れっ!



あ…っん

ダ…メ…

もう私には
息子を
止めることが
できませんでした

この時私は
母親ではなく
ひとりの女に
なってしまったのです

息子の
凹凸のハッキリとした
男根に突かれるたびに
身体が激しく
反応してしまうのです

オラ
気持ちいいのか
メスブタがあ！





おら
いくぜ…母さん

また
タツプリと

注いで
やるぜ

飽くこともなく
続けられる
醜く汚らわしい
息子との行為に
私は身も心も
疲れ果てました



おおっ…



ああ順ちゃんの
いっぱい…
溢れてるわ…

でも…何故でしょう
息子から溢れ出る
温かい液体で
満たされるたびに

私はこの毎日が
永久に続いてくれればと
願わずには
いられないのです



END